

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 6 年 9 月 18 日(2024.9.18)

【公開番号】特開 2024-32897(P2024-32897A)

【公開日】令和 6 年 3 月 12 日(2024.3.12)

【年通号数】公開公報(特許)2024-046

【出願番号】特願 2024-12232(P2024-12232)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 9 月 9 日(2024.9.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入球領域と、その入球領域に入球した遊技球を案内する案内手段と、
その案内手段の下流側に配設され遊技球の通過を検出する第 1 検出手段と、
前記案内手段の下流側に配設され遊技球の通過を検出した場合に、前記第 1 検出手段に遊
技球の通過が検出されることに基づいて遊技者に与え得る利益とは異なる利益を遊技者に
与え得る第 2 検出手段と、を備え、
前記案内手段は、
前記入球領域から流下した遊技球を受けるための所定部と、
その所定部よりも下流側に配置され前記所定部の変位に対応して変位する下流側部と、を
備え、
少なくとも前記下流側部の配置に応じて、
遊技球を前記第 1 検出手段に案内し易い第 1 状態と、
遊技球を前記第 2 検出手段に案内し易い第 2 状態と、で状態変化可能に構成されることを
特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【0 0 0 2】

パチンコ機等の遊技機において、可動役物の開放動作を頻繁に生じさせて賞球口への入
球が頻繁に生じることにより多量の賞球の払い出しを遊技者が獲得できる遊技状態が、通
常状態よりも有利な遊技状態として設定される遊技機がある（特許文献 1）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

50

【特許文献 1】特開 2 0 1 7 - 1 6 9 6 3 0 号公報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかしながら、上述した従来の遊技機では、平等性に欠けるという問題点があった。本発明は、上記例示した問題点を解決するためになされたものであり、遊技の平等性を高めることができる遊技機を提供することを目的とする。

10

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、入球領域と、その入球領域に入球した遊技球を案内する案内手段と、その案内手段の下流側に配設され遊技球の通過を検出する第 1 検出手段と、前記案内手段の下流側に配設され遊技球の通過を検出した場合に、前記第 1 検出手段に遊技球の通過が検出されることに基づいて遊技者に与え得る利益とは異なる利益を遊技者に与え得る第 2 検出手段と、を備え、前記案内手段は、前記入球領域から流下した遊技球を受けるための所定部と、その所定部よりも下流側に配置され前記所定部の変位に対応して変位する下流側部と、を備え、少なくとも前記下流側部の配置に応じて、遊技球を前記第 1 検出手段に案内し易い第 1 状態と、遊技球を前記第 2 検出手段に案内し易い第 2 状態と、で状態変化可能に構成される。

20

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【0 0 0 8】

請求項 1 記載の遊技機によれば、遊技の平等性を高めることができる。

40

50